

教育におけるICT活用の現在地 —国際的な揺り戻しと日本—

日時:2025年3月23日(日)13:00~15:30 開催形式:オンライン

■登壇者

田中 康寛 氏(大阪教育文化センター)

「教育DX」をめぐる世界の動向
:「子どもの発達障害」と、「アナログ回帰」の動き

加茂 勇 氏(小学校教諭)

小学校特別支援学級担任から見たGIGAスクールと
子ども理解

※ 正式な発表題目は、各発表者の当日の資料によるものとします。画像引用元

第11期の課題研究は3年間の統一テーマを〈変容する公教育と教育政策／統治〉として研究推進活動を進めています。今回の公開研究会では、昨年公開研究会でのグローバルな関心を引き継ぎつつ、日本の教育におけるICT活用に対する現在地を、国際的動向も交えて検討します。

まず、各国の状況について詳しい田中康寛(大阪教育文化センター)氏から、アナログへの回帰、個人データ保護規制などといった政策動向をご紹介します。次に小学校教諭の加茂勇氏から、端末が日常化した学校現場での今日的情況を、特別支援教育での可能性や課題も交えてご報告いただきます。

お二人の報告を通じて、教育におけるICT活用の今後を、公教育のあるべき未来像と関わらせながら考える時間としたいと思います。

参加費
無料

■参加申込について

会員の皆様は事前申込不要です。

後日、学会事務局からメールにて参加案内をお送りいたします。

会員以外の方は[参加申込フォーム](#)(ないしは下記QRコード)からお申込みください。【申込期限:2025年3月20日(木)23:59】

【非会員のみさま】
お申し込みはこちら



■お問い合わせ先

日本教育政策学会 研究推進担当理事 横井 敏郎(北海道大学)

e-mail : jasep.11th.ps@gmail.com